

急増した米失業保険新規申請件数

ポイント① 雇用情勢が急激に悪化

3月26日に米労働省が発表した3月21日までの週の米国の失業保険新規申請件数は、328.3万件と前週の28.2万件から11倍以上に急増し、史上最高水準をはるかに上回りました。

失業保険新規申請件数は、失業した人が失業保険給付を初めて申請した件数を集計したものです。毎週木曜日に発表され、図1に示されるように、失業率に先行して動く傾向があります。その急増は、米国の雇用情勢の急激な悪化を示唆しています。

ポイント② 景気悪化の確認が進む

新型コロナウイルスの感染拡大に対して、トランプ米大統領は3月13日に国家非常事態を宣言し、その前後から各地で人の行動や店舗の営業を制限するなどの感染拡大防止措置がとられています。

これまで、そうした措置の影響が経済指標にはあまり現れていませんでした。しかし、今後は月次の雇用統計など3月の経済指標が発表されることで、景気悪化の実態の確認が進むと見られます。

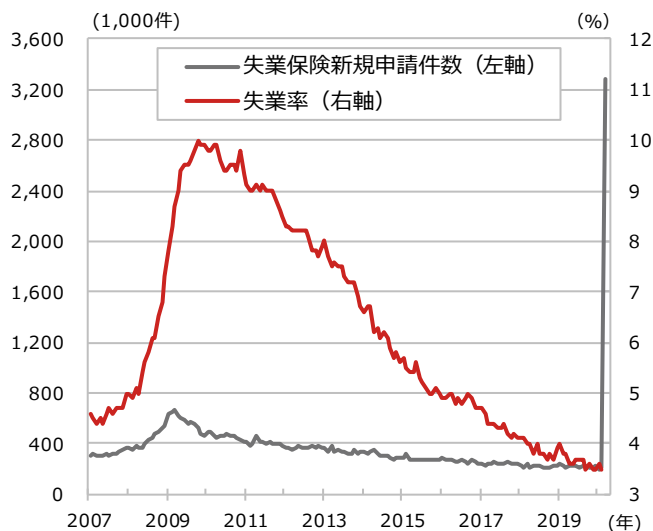
ポイント③ 経済対策期待に支えられた市場

一方で、米国政府やFRB（米連邦準備制度理事会）は景気の急激な悪化を見越して財政・金融両面からの大幅な景気刺激策を打ち出しています。しかし、人々の行動が制限されている間は、これらの対策があっても景気の悪化は止まらないでしょう。

ただ、金融市場では、感染拡大が止まれば景気刺激策が効果を現すことを期待する動きが強まっており、米国の株式市場は反発し、国債市場は落ち着いた動きを示しています。足元の景気と市場の動きに大きなずれが生じる傾向は、当面続きそうです。

図1：米国の失業保険新規申請件数と失業率

期間：2007年1月～2020年3月、月次

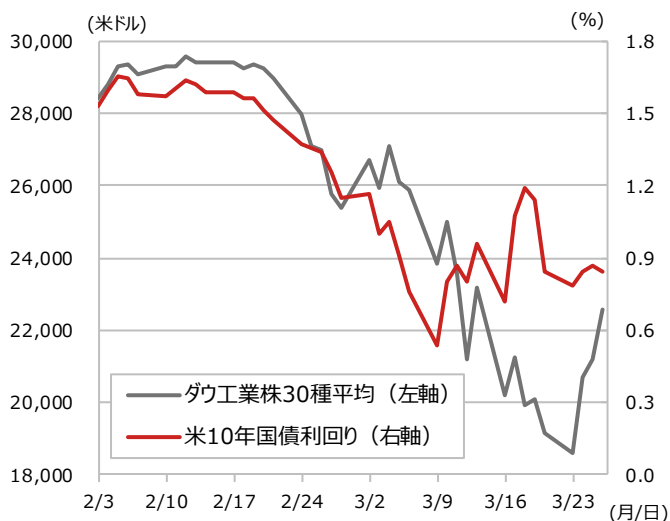


(注) 失業率は2020年2月まで。
失業保険新規申請件数は毎月最終週の値。2020年3月は3月21日までの週の値。

(出所) Bloombergより野村アセットマネジメント作成

図2：米国の株価と債券利回り

期間：2020年2月3日～2020年3月26日、日次



(出所) Bloombergより野村アセットマネジメント作成

重要
イベント

- 4月1日 米ISM（サプライマネジメント協会）製造業景況感指数（3月）
- 4月3日 米雇用統計、ISM非製造業景況感指数（3月）

当資料は、投資環境に関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。投資勧誘を目的とした資料ではありません。当資料は市場全般の推奨や証券市場等の動向の上昇または下落を示唆するものではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料に示された意見等は、当資料作成日現在の当社の見解であり、事前の連絡なしに変更される事があります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆ないし保証するものではありません。投資に関する決定は、お客様ご自身でご判断なさるようお願いいたします。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡します投資信託説明書（交付目録見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。